

学科 学年	1 年全	科目 分類	美術 Art	必修	後期 1 単位	学習教育 目標 E	担当	大和田 主 税 Chikara Oowada
概 要	私たちが生活していく中で音楽・美術その他の芸術が軽いものとして扱われる社会では、おそらく人間としてつまらない生き方しかできません。美術は自然を通して感性を磨くこと。今まで感じなかった驚異、よろこび、発見を表現する。又、すべての学問にも柔軟に対応でき、新しい発見のきっかけをつかむ要因となるよう授業を構成する。							
科目目標 (到達目標)	実技授業で基本的技術をやしない、美に対して感動とよろこび、興味をもつことを目標とする。							
教科書 器材等	『美・創造へ Ⅰ 』日本文教出版							
評価の基準と 方法	実技の課題制作 70 パーセント、定期試験 20 パーセント、受講態度 10 パーセントとして評価する。60 点以上を合格とする。							
関連科目								
授業計画								
第 1 回	授業説明							
第 2 回	風景画							
第 3 回	"							
第 4 回	"							
第 5 回	"							
第 6 回	デザイン							
第 7 回	"							
第 8 回	"							
第 9 回	"							
第10回	静物画							
第11回	"							
第12回	"							
第13回	"							
第14回	自由製作							
第15回	"							
オフィス アワー	授業を始める朝、約 1 時間前に来校しているので比較的質問に対応できる							
備 考								